

# 古代文明モヘンジョダロとシルクロード・ガンダーラの旅



2018年 旅行期間とご旅行代金  
**1月13日(土)発~1月22日(月)着...¥399,000**  
 一人部屋利用追加料金 ¥48,000

## モヘンジョダロ~インダス文明最大の都市

インダス文明最大規模の都市で、そのスケールや遺物の豊富さの点で、この文明のまさに中心をなしていました。政治的宗教的機能の中核であった城塞と一般家屋が集まる市街地には、およそ4万人が暮らしていたと考えられています。東西南北の大通りで区画するなど周到な設計プランに基づいて築かれた計画都市です。これほど焼レンガが多用された例は古代文明の中でも例がありません。ここが活発な交易センターであったことは、メソポタミアに由来する多数の印章と豊富な装身具などの出土品から証明されています。



## ムルタン~青いダルガーの町



パンジャーブ州南部に位置する町・ムルタンは、昔から暑さと埃で形容されてきました。まさにこの表現がぴったりと思える茶色がかつた町は、古代の交通の要衝であり、聖者廟ダルガーが多く集まっています。中でも「世界の柱」を意味するシャールクネ・アラムは、現在も祈りにやってくる多くのムスリムにとって心の柱となっています。パキスタンには8世紀頃からイスラム教が流入していましたが、パキスタン独自のイスラム建築が開花したのは14世紀頃で、その中心がムルタンです。ムルトンのダルガーは、八角形の基盤の上に円形ドームが重ねられ、煉瓦と青いタイルとを組み合わせた美しいデザインが特徴的な聖人廟です。茶色が基調のこの町で、ムルタン・ブルーのタイルの青がより一層目を引きまします。別名は「南のサマルカンド」です。

## 世界遺産タッタの文化財



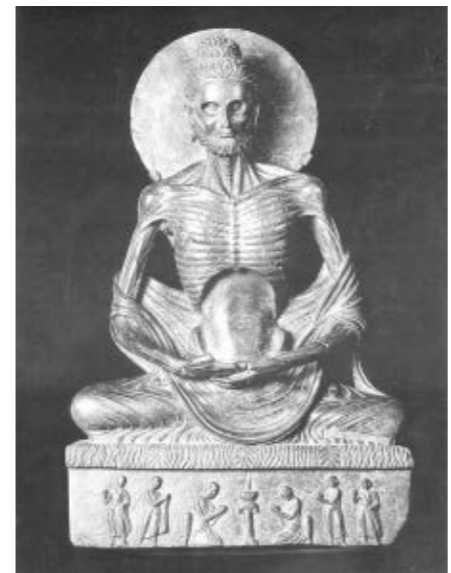
14世紀から400年間にわたり、ペルシヤとインドを結ぶ、シンド地方の首都だったタッタは、肥沃なインダス河デルタ地帯に位置し、交易が盛んに行われ繁栄を極めました。パキスタン南部で最大の見どころと言える、ムガル朝第5代シャージャハーン帝により建てられたモスクがジャーミ・マスジッド(通称シャージャハーン・モスク)で、レンガによる内部の見事なデザインや、90個の小ドームで覆われた美しい回廊などが素晴らしいモスクです。

3km程郊外にあるマクリーの丘は「小さなメッカの丘」を意味し、14~18世紀にかけて造られた、王や学者の約100万基の墓碑や廟が立ち並びイスラム世界最大級の墓地で、シャージャハーンモスクとともに世界遺産に指定されています。

## 釈迦苦行像(断食する仏陀像)

ガンダーラ美術の特徴の一つであるリアリズム(現実主義)表現を極度に押し進めたガンダーラ美術の傑作中の傑作。

インド内部では釈尊の苦行像は知られず、釈尊を歴史的・人格的存在として扱った、ガンダーラ職工たちの現実感覚がよく窺える、人類史上に残る傑作です。釈尊は悟達を求める多くの遍歴の後、最後に苦行に入り、6年間に及ぶ激しい断食苦行をなしたと伝説は伝えていいます。ガンダーラの職工たちは、釈尊のその肉体的苦しみと耐え抜いた神々しいばかりの精神力を表そうとしています。落ちくぼんだ眼、骸骨のような痩せこけた体軀のリアルな表現は、観る者に釈尊の肉体的苦しみのみならず精神的苦悩も感じさせます。しかも現実主義から出発しながら、ここにはそれを超えた崇高さがあります。



## ご旅行条件

- 募集人員/16名様限定
- 最少催行人数/8名様
- 全食事付/朝食7回・昼食8回・夕食8回
- 旅券残存期間/入国時6ヶ月以上/査証欄1ページ要
- 査証用写真/2枚要(4.5cm×3.5cm)
- パキスタン査証料同取得手数料/¥6,500(別途必要) ※パスポートとお写真は事前に弊社でお預かりいたします。
- 千歳空港使用料/¥1,030(別途必要)
- 旅行代金には、海外の空港税、出国税、航空保安税が含まれております。
- 弊社では燃油サーチャージを別途徴収いたしません。
- 千歳空港より、全行程、添乗員・横倉同行
- トランク往復無料託送サービス[ご自宅~空港~ご自宅]
- 冬物コート、冬物靴等、無料お預かりサービス[千歳空港発着限定] ※ビジネスクラス利用追加料金はお問合せください。
- ※成田・関空・中部・福岡の各空港から出国して、バンコクで合流するプランも同料金にて承ります(日本の国内空港使用料が別途必要です)。

## ご利用予定ホテル

- カラチ/メフラン、ビーチ・ラグジュアリー
- ハイダラバード/インダス、ファラン、シティゲート
- サッカール/インター・パクイン、フォーラムイン
- ムルタン/ホリデーイン、シーザイン、シンドパッド
- ラホール/ホリデーイン、アンバサダー、カールトン・タワー
- バンコク/ツインタワー、エメラルド

日次	都市名	スケジュールと見どころ/お食事と宿泊地
1	千歳 バンコク カラチ	スーツケース無料託送サービス 自宅~空港 冬物無料お預かりサービス 午前、千歳空港より、タイ国際航空にて、バンコクへ[10:00発]。 バンコク到着後、タイ国際航空を乗継ぎ、パキスタン南部のカラチへ[22:25着]。 [カラチ泊] ㊦㊧
2	カラチ タッタ ハイダラバード	午前、モヘンジョダロからの出土品が展示されるカラチ博物館へご案内します。 その後、専用バスにて、細かい装飾が印象的なチャウカンディーの墓に立ち寄ったのち、「東洋のエルドラド」と呼ばれたインダス河畔の古都タッタへ。かつてのアレキサンダー大王の通った道を走って向かいます。着後、ムガル帝国時代に建てられたシャージャハーン・モスク(世界遺産暫定リスト)や、パキスタン最大の霊廟群「世界遺産マクリーの丘」へご案内いたします。 夕刻、イスラム以前からの古い町・ハイダラバードへ。 [ハイダラバード泊] ㊦㊧
3	ハイダラバード コート・ディージ サッカール	専用バスにて、インダス河沿いに北上し、モヘンジョダロ観光の拠点・サッカールへ。途中、コート・ディージにある18、19世紀の巨大な砦や、インダス文明の都市遺跡をご紹介します。 [サッカールに連泊] ㊦㊧
4	サッカール (モヘンジョダロ)	終日、専用バスにて、古代四大文明の一つ・インダス文明のモヘンジョダロへ。紀元前3000年から前1500年頃に栄えたインダス河西岸にある「世界遺産モヘンジョダロ」の古代都市遺跡(城塞地区、市街地区、博物館など)をご案内いたします。 [サッカール泊] ㊦㊧
5	サッカール ウッチュ ムルタン	午前、13世紀にイスラム聖者の町として栄えたウッチュ・シャリフへ。小高い丘に建つムルタン様式のビービー・ジャヴィンディー・ダルガーをご覧ください。その後、パンジャブ平原の中心に位置し、青いタイルが美しい古都・ムルタンへ。 [ムルタン泊] ㊦㊧
6	ムルタン ハラッパー ラホール	午前、シャールクネ・アラムのダルガー(世界遺産暫定リスト)や、バハラッティン・ザカリヤのダルガーをご案内いたします。 その後、専用バスにて、インダス文明の都市遺跡・ハラッパーへ。インダス河沿いに栄えたモヘンジョダロと同時代の紀元前3000年から前1700年の古代都市文明の遺跡(世界遺産暫定リスト)をご覧ください。 夕刻、パンジャーブ地方の中心地で、美しい中世城郭都市・ラホールへ。 [ラホールに連泊] ㊦㊧
7	ラホール (ワガー)	午前、ムガル帝国時代の首都として繁栄し、数多くの遺産が残るラホールの観光。ガンダーラ美術の傑作「断食する仏陀像」などを誇るラホール博物館、ムガル帝国の栄華が偲ばれるバードシャヒ・モスク(世界遺産暫定リスト)、世界遺産 ラホール城塞、世界遺産 シャリマール庭園へご案内します。 また、インドとの国境ワガーにて、日没前に行われるフラッグ・セレモニー(国旗降納式)もご覧ください。 [ラホール泊] ㊦㊧
8	ラホール イスラマバード	午前、専用バスにて、パキスタンの首都・イスラマバード(ラウルピンディ)へ。途中、 夜、タイ国際航空にて、バンコクへ[23:55発]。 [機中泊] ㊦㊧
9	バンコク バンコク	朝、バンコク到着[06:20着]。着後、簡単なバンコク市内観光へご案内いたします。昼食後、出発までホテルにて休憩。 夜、タイ国際航空にて、帰国の途へ[23:55発]。 [バンコク・ホテル休憩と機中泊] ㊦㊧
10	千歳	午前、千歳空港到着[08:10着]。入国審査・税関検査ののち、解散。 スーツケース無料託送サービス 空港~ご自宅 ㊦㊧

※上記の時間は、すべて現地時間で表示されております。  
 ※現地の都合によりスケジュールが変更される場合がございます。その場合でも極力日程に従って旅行サービスがお受けになれるよう万全の手配努力を致します。  
 ※表記の「㊦㊧㊨」はそれぞれ「朝食・昼食・夕食・機内食」を示します。㊦印の食事は含まれておりません。